

服用に際して、この説明文書を必ずお読みください。  
また、必要なときに読めるよう大切に保管してください。

第2類医薬品

ピサコジル製剤

便秘薬

# センスナン

## 特徴

- センスナンは、大腸のぜん動運動を改善する便秘薬です。改善が見られたら、服用間隔を延ばすことで、規則正しい排便の習慣を取り戻せます。
- センスナンは、便秘に伴う、女性にとって不快なのぼせや肌あれ等を緩和します。
- おやすみ前に服用していただくと翌朝（個人差はありますが、目安として6～11時間後）には穏やかなお通じが期待できる便秘薬です。



## 使用上の注意



### してはいけないこと

【守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります】

1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないでください  
他の瀉下薬（下剤）
2. 大量に服用しないでください



### 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください  
(1) 医師の治療を受けている人。  
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。  
(3) 次の症状のある人。  
はげしい腹痛、吐き気・嘔吐
  2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
- | 関係部位 | 症 状           |
|------|---------------|
| 消化器  | はげしい腹痛、吐き気・嘔吐 |
3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください  
下痢
  4. 1週間位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

## 効能・効果

- 便秘
- 便秘に伴う次の症状の緩和：  
頭重、のぼせ、肌あれ、吹出物、食欲不振(食欲減退)、腹部膨満、腸内異常発酵、痔

## 成分・分量 2錠中

| は た ら き                     | 成 分                                    | 分量   |
|-----------------------------|----------------------------------------|------|
| 大腸を直接刺激し、低下している腸のぜん動運動を高めます | ピサコジル<br>〔2-(4,4'-ジアセトキシジフェニルメチル)ピリジン〕 | 10mg |

添加物：赤色3号、乳糖水和物、トウモロコシデンプン、ヒドロキシプロピルセルロース、ポリソルベート80、ラウリル硫酸Na、クエン酸トリエチル、タルク、ゼラチン、炭酸Ca、マクロゴール、クロスボビドン、ステアリン酸Mg、メタクリル酸コポリマーLD、白糖、アラビアゴム、酸化チタン、カルメロースNa、カルナウバロウ

▼裏面もお読みください

## 用法・用量

次の1回量を就寝前に服用してください。ただし、初回は最小量を用い、便通の具合や状態をみながら少しずつ増量又は減量してください。

| 年 齢       | 1回量        | 服用回数 |
|-----------|------------|------|
| 成人(15才以上) | 1～2錠       | 1日1回 |
| 15才未満     | 服用しないでください |      |

### <用法・用量に関連する注意>

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 本剤は腸溶錠ですので、かんだり、つぶしたりせずにそのまま服用してください。  
また、制酸剤\*や牛乳と同時に服用しないでください。

\*制酸剤：多くの胃薬に含まれている成分で、胃酸を中和する働きをもちます。

- (3) 錠剤の取り出し方

右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出してください。  
(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。)



## 保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は、服用しないでください。

### 便秘になりにくくするには・・・

- (1) 排便の習慣をつけましょう。

日常生活を規則正しくして、1日1回決まった時間（朝食後が最適）にトイレに行く習慣をつけましょう。  
また、便意はがまんしないことが大切です。

- (2) 食事に注意しましょう。

食事は規則正しくとるようにしましょう。  
繊維質の多い野菜類、豆類、芋類、海藻類等をとりましょう。  
また、起床時に冷たい水や牛乳を飲んで便意を起こさせるなどの工夫が効果的です。

- (3) 適度な運動をしましょう。

運動不足は便秘の大敵です。腹筋力の弱い人は、排便の際に力が十分でないために便秘になりやすく、適度な運動をして腹筋をきたえることも大切です。



本製品内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお願い申し上げます。

米田薬品株式会社 お客様相談窓口

電話 06-6562-7411 受付時間 10:00～17:00（土、日、祝日を除く）



米田薬品株式会社  
大阪市浪速区塩草3丁目2-2